

A scenic view of a mountain valley with a winding road and autumn foliage. The foreground shows a road curving through a valley with trees in shades of green, yellow, and orange. In the background, there are blue-toned mountains under a clear sky.

一般社団法人兵庫県理学療法士会
東播磨支部

県士会の方針・方向性

2023年10月18日

兵庫県理学療法士会

会長 間瀬教史

兵庫県理学療法士会 役員所管一覧

役職	氏名	士会員の生活を守るための事業					資質の向上				女性活躍の推進	事務局機能の充実			財務審議会	兵庫県ハ3士会合同地域支援推進協議会	支部運営審議会	学会運営審議会
		職能活動	県市町連携補助金・雇用(マルチモビディ)	会員周知IT・DX	役員・管理者研修の充実	資料調査部の名称変更と機能強化	学校保健の推進	登録理学療法士取得の推進(および補充プロ)	地域リハ・予防関連の研修	認定・専門理学療法士取得の促進		将来の臨床実習指導者講習会あり方の検討	議事録の充実	事務職員雇用実施				
会長	間瀬 教史																	
副会長	小森 昌彦		○											○				
副会長	木澤 清行			○										○				
副会長	小山 長													○			○	
事務局長	山本 克己	○	○	○	○								○	○	○	○		
理事	永嶋 道浩		○		○						○			○				
理事	中川 ふみよ	○									○		○					
理事	正木 健一										○			○		○		
理事	山口 良太			○									○					
常務理事	岩田健太郎		○			○								○				○
常務理事	成田 孝富								○	○				○				
理事	熊谷 陽造		○					○										○
理事	井貫 博詞		○		○	○				○								
理事	藤 信太郎			○				○		○								
常務理事	伊藤 弘	○												○				
理事	水田 潤史	○									○						○	
理事	桑山 浩明	○								○								○
理事	中谷 知生			○				○		○								
理事	樋笠 重和	○					○			○							○	
理事	有吉 智一	○					○	○									○	
参与	久保田 健二																○	
参与	片岡 紳一郎									○								

2023年7月時点、黄色は主となる役員

兵庫県理学療法士会 目標

2023年度

1.士会員の生活を守るための事業

- 1) 生活を守る職能活動
(政治活動) 県市町連携 補助金・雇用)
- 2) 会員周知 ICT・DXの推進
- 3) 役員・管理者研修の充実
- 4) 学校保健の推進
- 5) 理学療法啓発・社会貢献活動
- 6) 資料調査部の名称変更と機能強化

2.資質の向上

- 1) 登録理学療法士取得・補充プログラムの推進
- 2) 認定・専門理学療法士取得の促進
- 3) 将来の臨床実習指導者講習会あり方の検討
- 4) 県学術大会プログラム・運営方法の検討
- 5) 地域リハ・予防関連の研修の充実
- 6) 感染対策知識、技術の普及と人材育成

3.女性活躍の推進

4.事務局機能の充実

- 1) 審議・報告事項の整理・方法検討
- 2) 議事録の充実
- 3) 規定集の改正・再編
- 4) 制度見直し

5.士会事業・予算の検討

6.支部活動

1) 生活を守る職能活動 (政治活動、 県市町連携)

昨年度活動内容

-
- ①「マルチモビディティ患者に対するリハビリ人材の養成」が兵庫県政の重点施策に採用

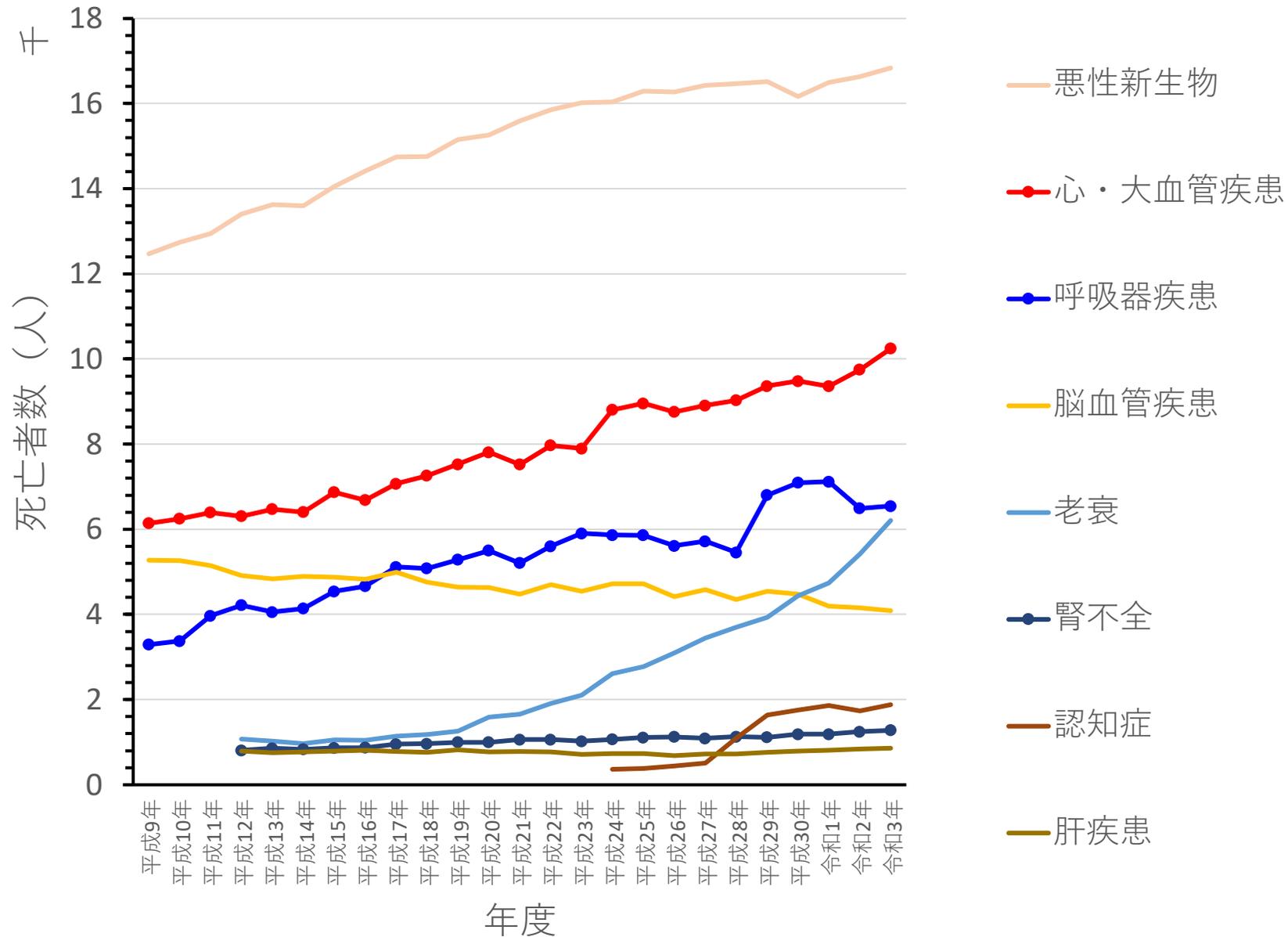
 - ②国会議員、地方自治体議員との面会、政策セミナー等への参加成果

 - ③政治活動に関する啓蒙活動（管理者ネットワーク研修会、役員研修会など）

 - ④政策研修会の開催（連盟との共催）

 - ⑤管理者ネットワーク活動 支部別

兵庫県における死因別に見た死亡者数の推移

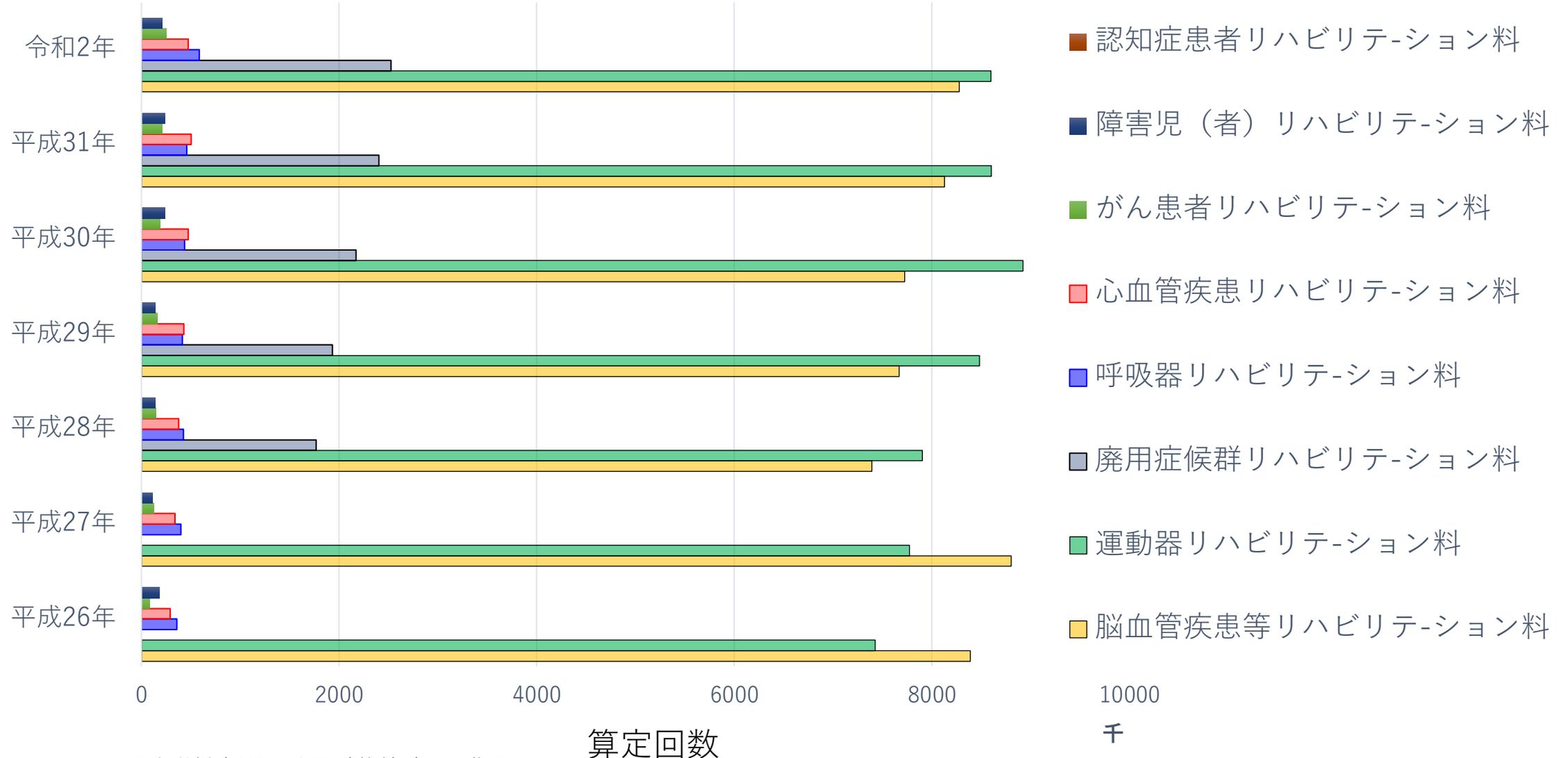


厚生労働省HP 人口動態統計より作図

<https://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/jinkou/geppo/nengai22/index.html>

兵庫県における疾患別リハビリテーション料算定回数の推移

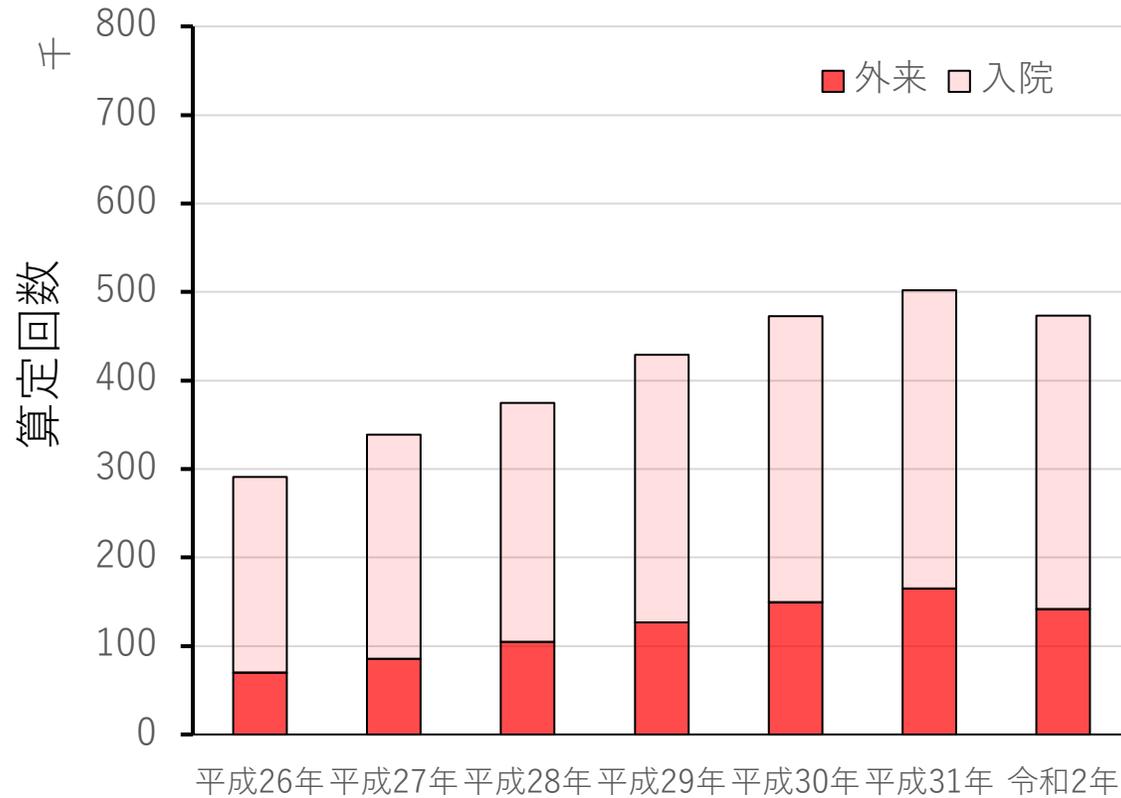
- ・脳血管疾患等・運動器リハ料算定回数は圧倒的に多く廃用症候群リハ料は増加傾向
- ・心血管疾患・呼吸器リハ料極端に少ない。



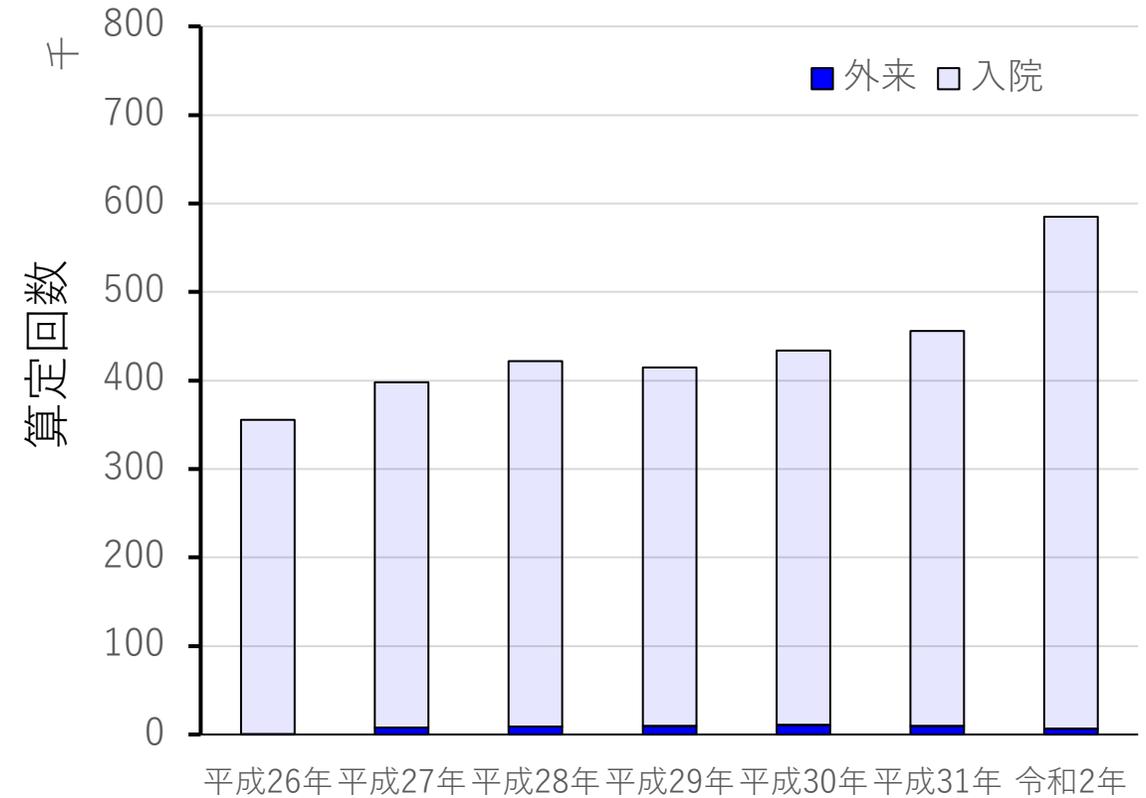
兵庫県における心血管・呼吸器リハビリテーション料算定件数の推移

- ・ 心血管疾患・呼吸器リハ料はやや増加傾向ではあるが、回数が圧倒的に少ない。
- ・ 呼吸器疾患患者は外来でリハビリテーションがほとんど受けることができない。

心血管疾患リハビリテーション料



呼吸器リハビリテーション料



兵庫県下回復期リハ病棟取得施設アンケート結果

- ・ 兵庫県下で回復期リハ病棟があり心大血管リハ施設基準取得施設は13/58施設
- ・ さらに、心血管疾患リハビリテーション料を算定しているのは3/58施設



心血管をリハ料算定施設

● ● 13/58施設

回復期リハ病棟で心血管
リハ料算定施設

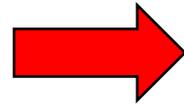
● 3/58施設

循環器病対策推進基本計画（令和5年3月）にみる 心血管疾患におけるリハビリテーション等の取り組み

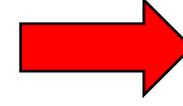
急性期



再入院・悪循環



回復期



維持期・生活期



「マルチモビディティ患者に対するリハビリ人材の養成」事業の概要

1.啓蒙

県下全域でマルチモビディティ患者への積極的なリハビリテーションの重要性を啓発

2.人材養成

マルチモビディティ患者への積極的なリハビリテーションに取り組むリハビリ専門職の養成

* 本年度は回復期リハ病棟取得施設を中心に

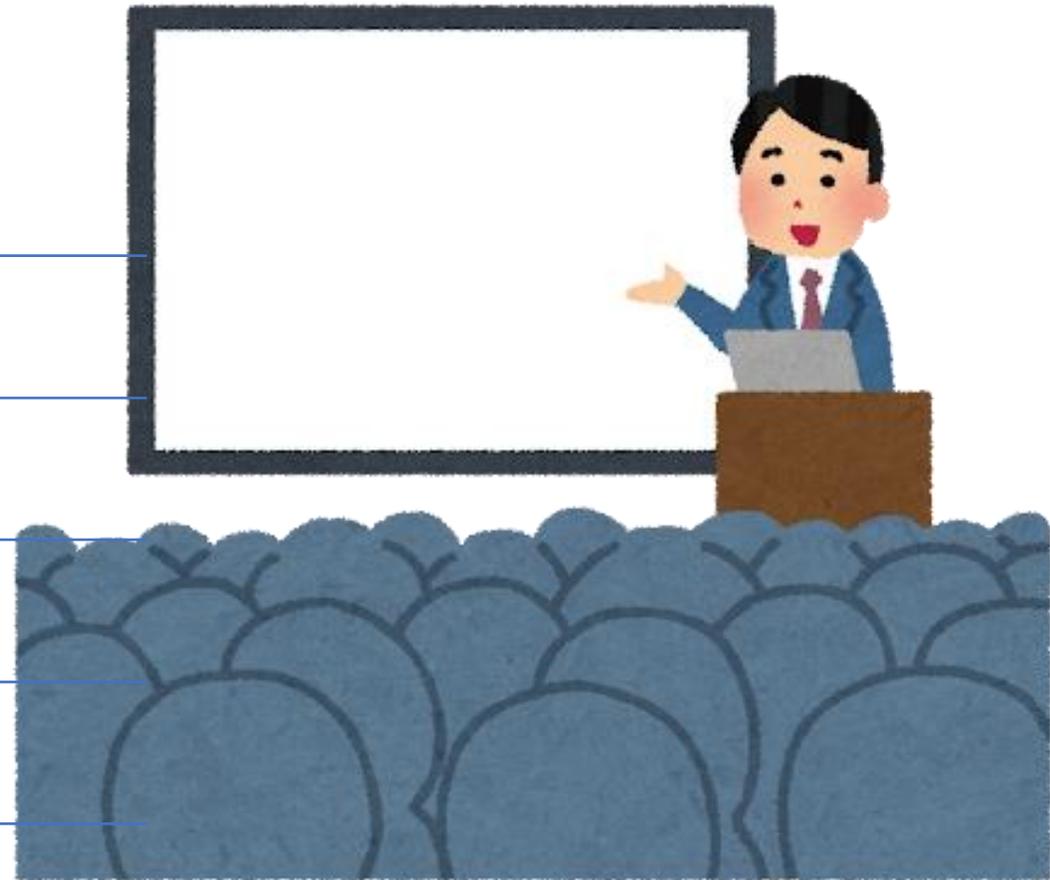


集中的な研修受講

指導的役割の理学療法士に研修受講

(5日間)

- ・呼吸器コース (2日)
- ・循環器コース (2日)
- ・代謝コース (1日)



予定されている研修内容 呼吸器コース

日時：9月17日18日 場所：甲南女子大学

1日目

- 1.呼吸リハビリテーションに必要な基礎知識
- 2.呼吸器疾患の病態と治療
- 3.呼吸リハビリテーションに必要な検査とその解釈
- 4.回復期、生活期の呼吸リハビリテーションに必要な酸素療法と人工呼吸器
- 5.急性期の呼吸リハビリテーション
- 6.回復期から生活期の呼吸リハビリテーション

2日目

- 7.急性期～回復期における呼吸リハビリテーション導入のノウハウ
- 8.回復期～生活期における呼吸リハビリテーション導入のノウハウ
- 9.身体所見の取り方（触診・視診）
- 10.身体所見の取り方（聴診）
- 11.身体所見の取り方（打診）

予定されている研修内容 循環器コース

日時：未定

場所：甲南女子大学

- 1日目
- 1.循環器リハビリテーション概論
 - 2.循環器疾患の病態
 - 3.循環器リハビリテーションに必要な検査とその解釈①
(胸部レントゲン・CTの見方、心臓エコー、血液検査など)
 - 4.循環器リハビリテーションに必要な検査とその解釈②
(心肺運動負荷試験ととの解釈)
 - 5.循環器リハビリテーションの実際
(コンディショニング、運動療法：有酸素運動、レジスタンストレーニング、ADLトレーニング)
- 2日目
- 6.急性期～回復期における心リハ導入のノウハウ
 - 7.回復期～生活期における心リハ導入のノウハウ
 - 8.症例提示① (急性期)
 - 9.症例提示② (回復期)
 - 10.症例提示③ (生活期)

予定されている研修内容 代謝コース

代謝コース （日時、場所は調整中）

- 1.糖尿病について
- 2.糖尿病足病変について
- 3.慢性腎臓病について
- 4.慢性腎臓病の運動療法

リハビリテーションを考える議員連盟（会長＝鈴木俊一衆議院議員、財務大臣）第6回総会（2023年5月8日） 参加国会議員77名



鈴木会長（財務大臣）



田中まさし参議院議員

- 決議
 - 理学療法士の給与水準の引き上げを促進
 - 急性期リハビリテーションにおける人員配置や訪問リハビリテーションの提供体制を強化
 - 専門・認定療法士制度等の活用など

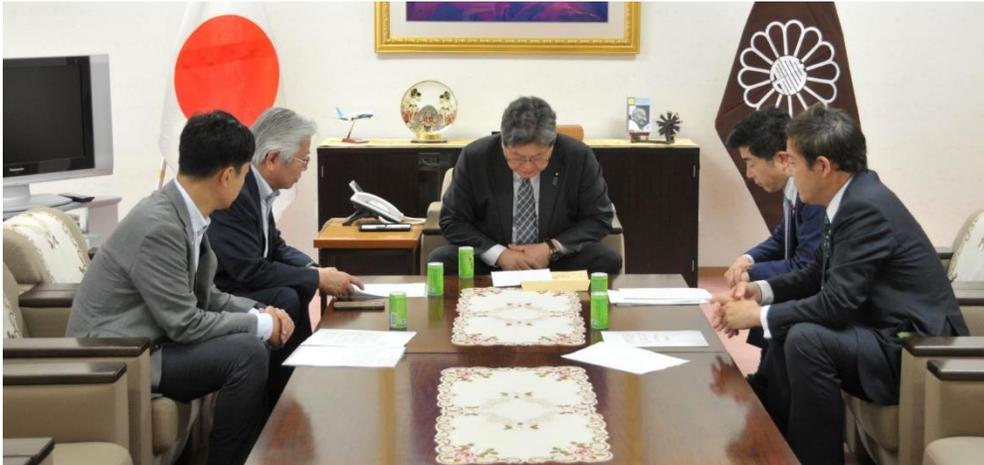
骨太の方針2023に向けた担当大臣、政調会長への申し入れ



加藤厚生労働大臣



小倉子ども政策大臣



自民党政務調査会長
羽生田議員



田中まさし参議院議員

兵庫県選出議員



関 芳弘衆議院議員



盛山正仁衆議院議員



大串 正樹参議院議員

2) 会員周知 ICT・DXの推進

昨年度活動内容

- ①HPTAメールのテキスト案内からビジュアル案内への変更
- ②Twitter・InstagramなどSNSの活用
- ③HPTAメール開封率・クリック分析
- ④デジタル業務支援部設置
- ⑤アーカイブ配信サイトの開設と運用
- ⑥SNS広報戦略とブラストメール分析の配信方法の検討
- ⑦LINEworks・Office365・zoom・canvaの導入

本年度目指すもの

- ①広報部の人員補充
- ②広報機能強化
- ③HPの充実（新しいHPが本年度開始）
- ④デジタル人材の育成
- ⑤アーカイブサイト補完プロジェクト

2.資質の向上

- 1) 登録理学療法士取得・補充プログラムの推進
- 2) 認定・専門理学療法士取得の促進
→研修事業のさらなる充実
- 3) 臨床実習指導者講習会の充実
- 4) 県学会・多領域学会へ
- 5) 地域リハ・予防関連の研修の充実
- 6) 感染対策委員会



Calendar grid showing dates from April to March with various events and activities listed for each day.

兵庫県理学療法士会会員は基本的に受講費が無料となります(詳細は各案内をご確認ください)。()内の番号はカリキュラムコードです。登録理学療法士の更新時のポイント取得にご活用ください。

研修会の日時やテーマ、講師、開催形式などに変更になる場合がございますので、必ず兵庫県理学療法士会ホームページやHPTAメールの内容をご確認ください。HPTAメールでは、研修会情報、士会活動などを配信します。

HPTAメールの登録はこちら



兵庫県理学療法士会ホームページはこちら

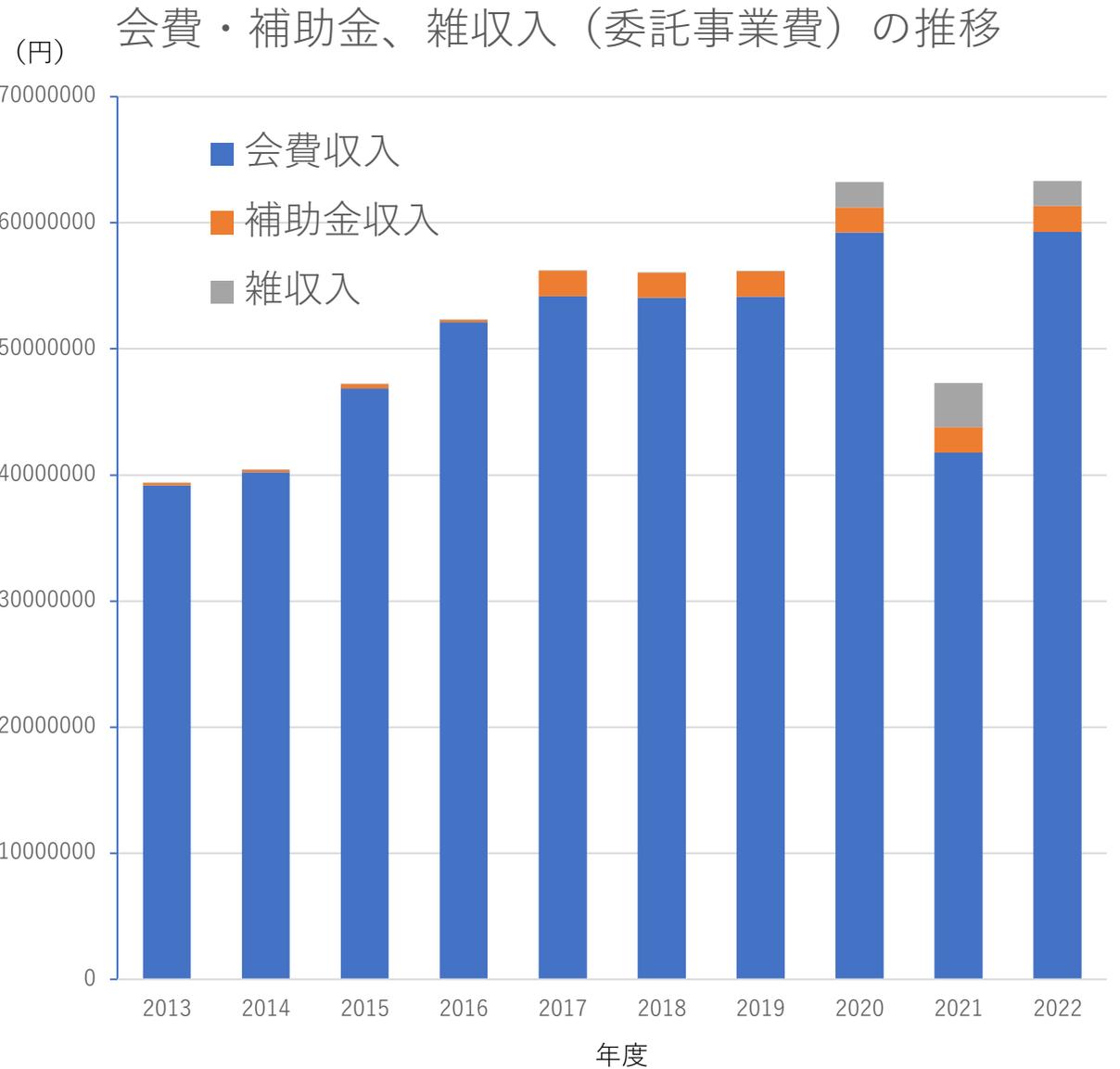
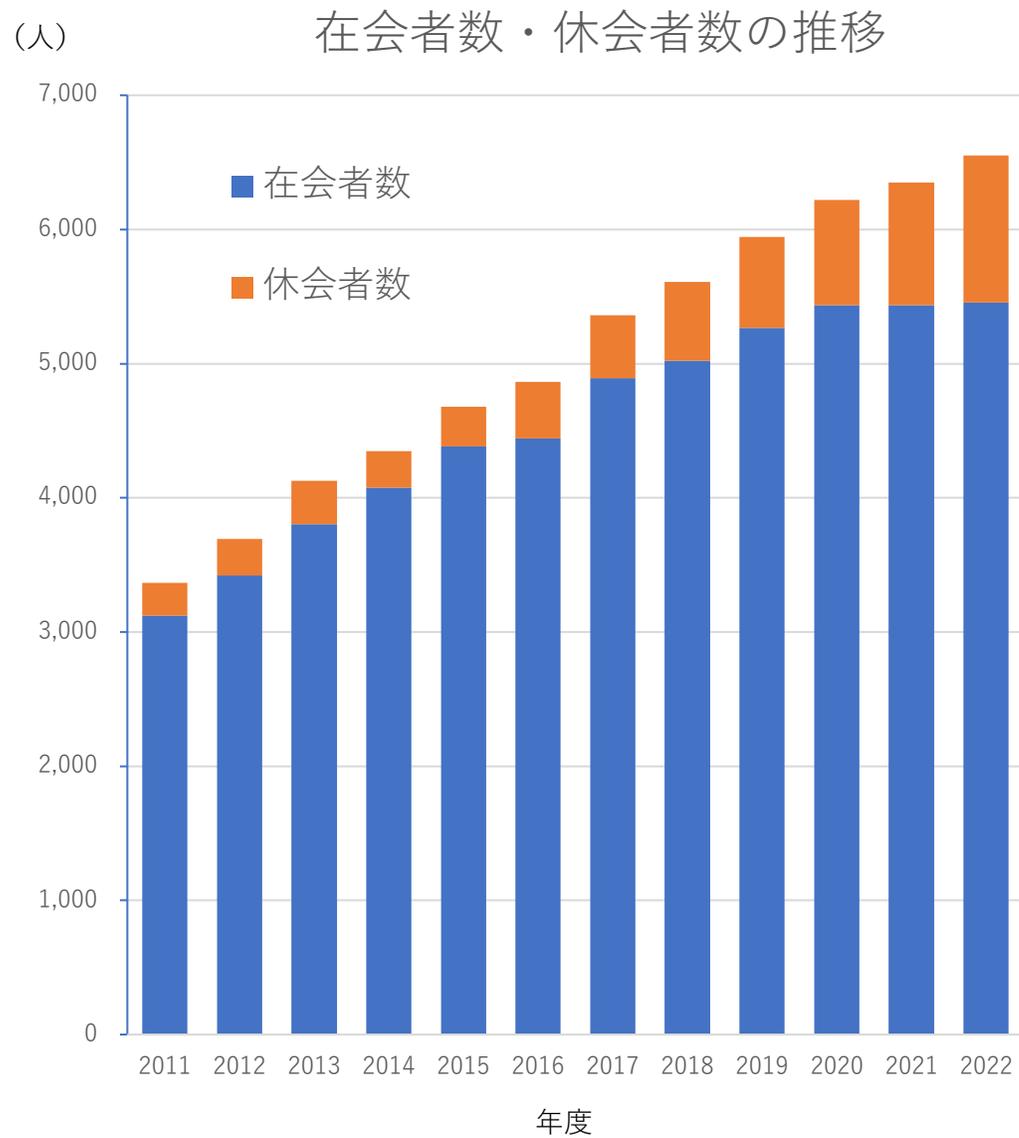


4.事務局機能の充実

- 1) 審議・報告事項の整理・方法検討
- 2) 議事録の充実
- 3) 規程集の編集
- 4) 制度見直し

➡新しい事務職員の雇用

兵庫県理学療法士会 会員数、予算の推移



5. 士会事業・予算の検討

活動内容

- ①士会事務所所属事務職員雇用、財務委員会を設置、就業規則と賃金規定の整備、総務部の決算内容を細分化し、会員にわかりやすい決算書を作成すべき、などの提言を行った
- ②臨時財務委員会を実施し、来年度から開始予定の財務委員会の活動の方向性を検討した。
- ③学術大会予算について検討した。

本年度目指すもの

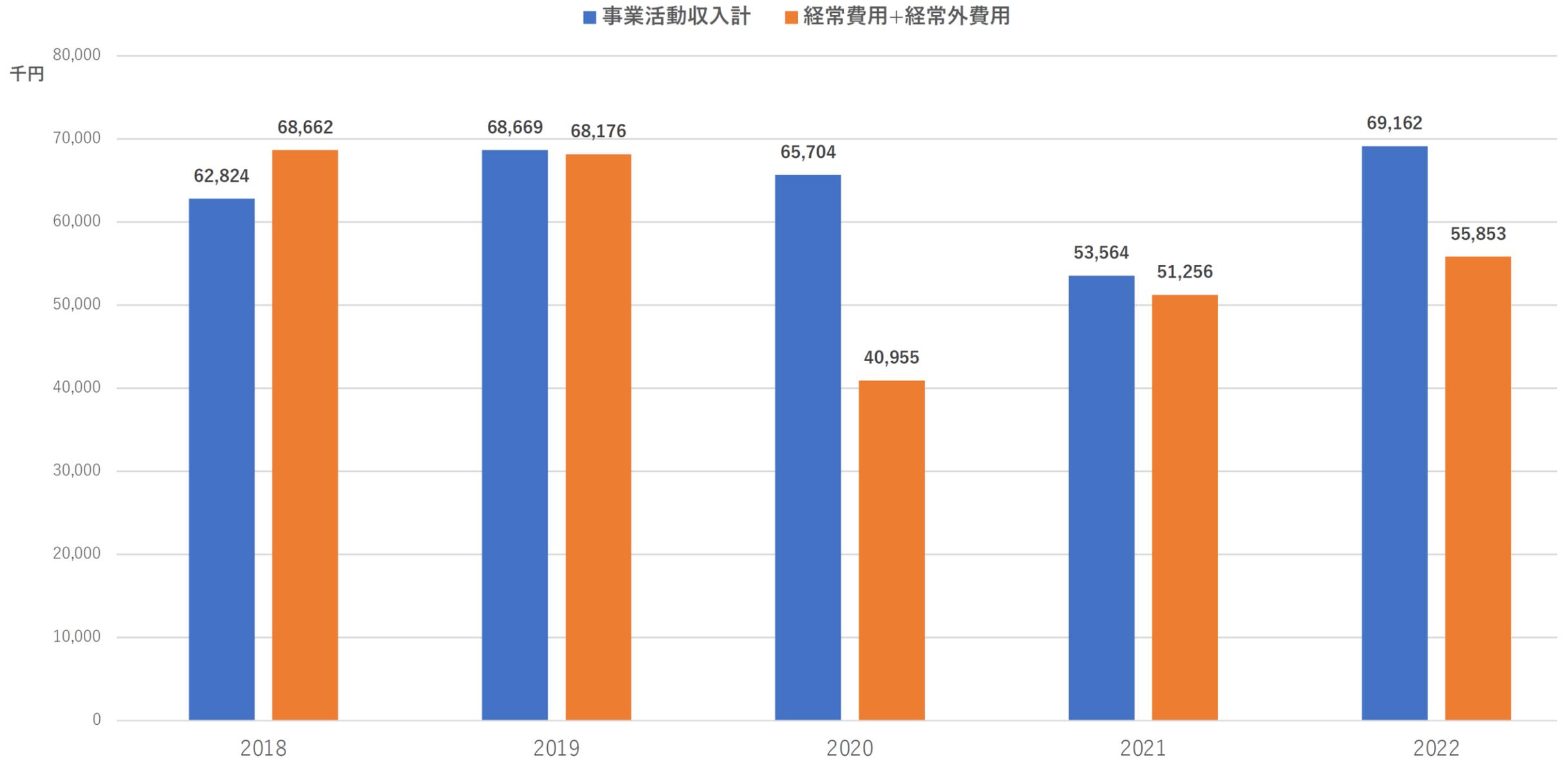
- ①財務審議会の設置
- ②予算再配分の実施 予算再編
- ③5年間の各部予算の分析

財務審議会の役割 (審議会規則より抜粋)

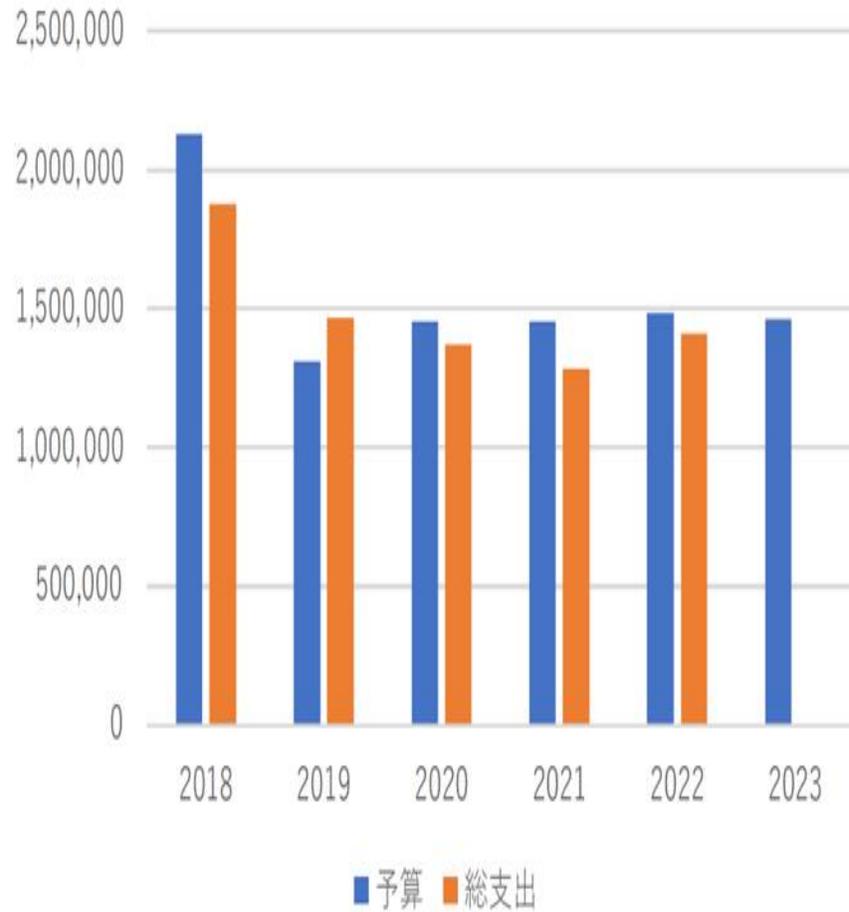
1. 決算状況を基にした費用対効果の検証
2. 事業計画、財務状況に基づいた予算配分の検討
3. 本会理事会より財務に関する諮問のあった事項
4. 会費額の検討
5. その他、本会の財務に関する事項

財務審議会資料

収入と支出2018-2022

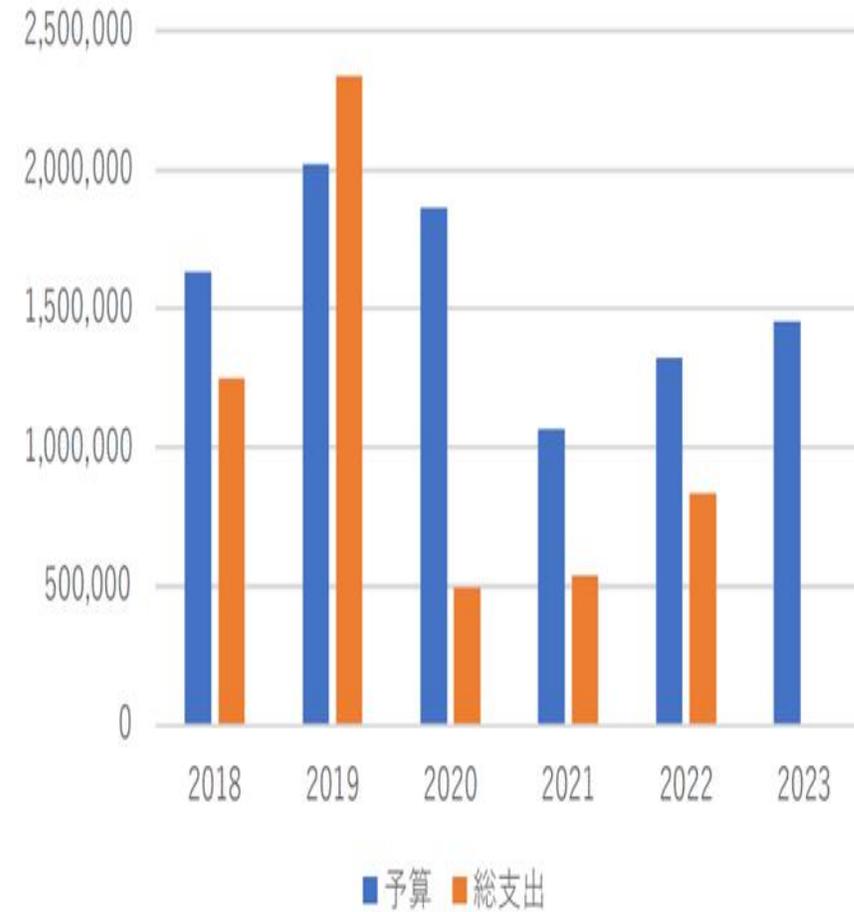


学術編集部



学術誌発行のためコロナ禍でも変化なし

研修部



研修本数はコロナ前と同様になっているが支出が抑えられている
WEB研修による経費削減が影響している？

未来のために、組織改革のために

代議員 各位

兵庫県理学療法士会
会長 間瀬 教史

代議員・理事懇話会開催のお知らせ

兵庫県理学療法士会では、できるだけ多くの会員の意見が県士会活動に反映されるよう代議員制度を採用しています。

しかし、現状では研修の参加、役員選挙の投票が主な役割となっており、「会員の意見を集約し理事会に提言する」という役割が総会の質疑のみで、代議員制度が十分機能しているとはいえません。

そこで、来年度以降、各支部の代議員と理事が意見交換し、会員の意見が士会活動に反映される仕組みを作りたいと考えています。

今年度はその準備として標記懇話会を下記の通り開催し、県士会活動や代議員のあり方などについて、ざっくばらんに意見交換できる機会を設けたいと考えています。

大変ご多忙とは存じますが、会の趣旨にご理解いただき、ご協力いただきますようお願いいたします。

記

- 1) 日 時：第1回 令和5年10月27日(金) 19:30～21:00
- 第2回 令和5年12月22日(金) 19:30～21:00
- 第3回 令和6年2月2日(金) 19:30～21:00



代議員・理事懇話会の参加申込

[Google にログイン](#)すると作業内容を保存できます。詳細

* 必須の質問です

メールアドレス*

最終的な目標

会員の処遇を改善する

理学療法の実展に寄与する

県民の健康長寿に寄与する

